NIE実践報告

1．タイトル：新聞学習により1日の見通しを持とう

2．学校名

北海道剣淵町立剣淵中学校

3．実践者名（代表者名）

萩野　博貴

4．学年

第1学年(特別支援学級)

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

朝の学活(自立学習)　2人

6．単元（本時の学習課題）名

新聞記事を読みニュースを知り、1日の生活の見通しを持とう

7．目標（狙い）

新聞記事から身の回りの出来事を知るとともに、いろいろな情報から1日の生活の見通しを持とう

8．評価の視点

・身の回りの出来事を調べることができる。
・1日の生活の見通しを持つことができる。
・興味のある記事を発表することができる。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

朝の学活で毎日実践する(位置づけとしては、特別支援自立学習)

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

(1)新聞の一面から今日のトップ記事を紹介する。
(2)各地の天気予報から自分の住んでいる地域の天気を知る。
(3)今日の占いから、1日の生活で注意しなければならないことを生活に密着させて話を聞かせる。
(4)生徒の大好きな日本ハムファイターズの記事を紹介させたり、発表させたりする。
(5)4コママンガから世相を知るとともに、発表させ内容を理解させる。
(6)テレビ欄から、今日家に帰ったら見るテレビを確認させる。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

新聞を読んだり聞いたりするのが習慣になり、身の回りの出来事に関心を持つことができるようになった。また、大好きな日本ハムファイターズの選手の情報を伝えることにより、日本ハムがより一層身近に感じるようになった。

12．成果と課題

今まで身の回りの出来事に興味がなかった特別支援の生徒が、身の回りの出来事に興味を持つことができるようになってきた。生徒に少し知的な遅れがあるので、内容を理解させたり記事を読ませたりすることは、すごく難しいが、今後も指導を重ねて、わかりやすい興味のある記事を発表し、理解できるようになるよう努力したい。